

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2008年02月29日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

	NUBIC管理番号: <input type="text" value="2006000011"/> 整理番号 <input type="text" value="11002"/> 担当者 <input type="text" value="加根魯 和宏"/>
表 題	<input type="text" value="ナノ粒子分散透明高分子材料とその製造方法"/>
技術分野	<input type="text" value="電気・電子"/> <input type="text" value="情報・通信"/> <input type="text" value="機械・加工"/> <input type="text" value="繊維・紙"/> <input type="text" value="化学・薬品"/>
適用製品	<input type="text" value="光学材料, 力学材料, 表面機能材料, 研磨材料"/>
目 的	<input type="text" value="ナノ粒子は, 理論的に粒径が小さくなるほど凝集しやすくなり, 実際凝集を阻害・抑制することが非常に難しい。本発明はマトリックス高分子へナノ粒子を二次凝集させることなくランダムに分散させる簡便なブレンド技術を提供し, ナノ粒子の持つ本来の機能を最大限に発現させることを目的としている。"/>
技術概要	<input type="text" value="有機溶媒に分散したナノ粒子(シリカ, アルミナ, チタニア, ジルコニア, 酸化亜鉛など)と同一溶媒に溶解したマトリックス透明高分子(ポリメタクリル酸メチル, ポリスチレン, ポリカーボナート, ポリ塩化ビニルなど)をブレンドする時, 得られるサスペンションハイブリッド中に溶解したポリマー(ランダムコイル鎖)が互いに接触する濃度(臨界濃度C*)以下の濃度になるように調製し, このサスペンションの透明状態を凍結・乾燥してハイブリッド粉末を得る。このように調製した粉末を溶融成形して得たハイブリッドフィルムはサスペンションハイブリッドの透明性をほとんどそのまま保持している。C*以上の濃度になるとサスペンションは急激に低下して白濁, つまり不透明になることを明らかにした。"/> <input type="text" value="本発明は, ポリマー溶液と融液ポリマーの分子論(ポリマー鎖の絡み合いと非絡み合い)を用い, マトリックスポリマー中のナノ粒子の分散-凝集転移現象を絡み合い凝集理論で明快に解釈できるという, 世界で初めて提唱された理論(ナノサイエンス)に基づいた簡便で応用範囲の広いナノテクノロジーである。"/>

技術移転等をご希望の場合は, 下記事項をご記入の上, 本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時	<input type="text"/>		
(ふりがな) 氏 名	<input type="text"/>		
会社名	<input type="text"/>		
所 属	<input type="text"/>	役職	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/>	FAX番号	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>		
連絡事項	<input type="text"/>		



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp